

スプリングドラマフェスタ参加作品

在西安青年

加藤真史

梗概

2002年9月、西安国際空港国内線到着ロビー。シルクロードツアーに参加した人たちが經由地のトルファンから中国の国内拠点である西安に戻ってくる。ツアー参加者8人と添乗員は便の到着が早かったため到着していない中国人ガイドを待つ。言葉の通じない外国で参加者のクレームは添乗員に集中する。ツアーパンフレットとの些細な齟齬でいきり立つご婦人たち、トイレに行きたいが文化の違いで躊躇する人たちなど、ツアー参加者のイライラは募る。ようやくガイドが到着しても、駐車場の空き待ちでもう少し時間がかかるとわかりへたり込むトイレに行きたい参加者。添乗員の機転でトイレは出来たが、そのイライラをガイドにぶつける男性農協理事。ガイドは笑顔を崩さないが、周囲のとりなしにもかかわらずおさまらない。参加者の女性医師が発した一言で、その場は収まり、ツアー一行は迎えのバスに向かう中、参加者最高齢の男性がガイドに中国語で声をかけ労う。(400字)

【凡例】

☆同じ数の台詞をほぼ同時に言う

★ 前の台詞に重なって言う

／ あとの台詞に断ち切られる

○ 入場しながら言う

● 退場しながら言う

◎ 舞台にいないまま言う

登場人物

添乗員 29歳、契約社員、ツアーコン歴5年だが初西域

本城典子 50歳、専業主婦三児の母

早川晴枝 50歳、典子の同級生

福嶋則夫 31歳、病院事務、雪子の夫

福嶋雪子 28歳、内科医、則夫の妻

安藤則浩 59歳、家電デザイナー、恵子の夫

安藤恵子 58歳、中学校教師、専門は数学、則浩の妻

川内幸次 62歳、新潟県北部の農協理事、農業法人の会長だが法人自体は自前の土地を資産化して息子が設立、朝からビールを飲んでいる

傳田耕三 80歳 ツアーの一行のおしゃべりには参加せずおとなしくしている、中国語が堪能

野村葵海 咲記と千洋の同級生

畑野香奈 咲記と千洋の同級生

本城咲記 美術留学生

会田千洋 美術留学生

張さん 25歳 西安大学大学院外国語学科日本語専攻、ツアーガイドとして西安を担当

運転手 姓名年齢不詳、福嶋夫妻と気が合っている

2002年、西安空港国内線到着ロビー

2メートルくらいの簡素なベンチが5列

2列目では川内幸次が寝転がっている

3列目右に福嶋雪子、シルクロードの楽器のようなものを持っている

4列目右に安藤則浩、左に恵子

5列目真ん中に傳田耕三が一人で座っている
そのベンチの先頭左側に航空会社のカウンター
カウンターの前に添乗員と本城典子、早川晴枝
カウンター越しに何か話していたが話が終わりふりかえってベンチに戻ってくる

典子 だってチャーター使って書いてあったじゃない

晴枝 書いてあった

添乗員 はい

典子 だったら貸し切りだって思うじゃない普通

晴枝 そうそう

添乗員 おっしゃる通りですね

典子 満員電車みたいな飛行機

晴枝 路線バスの旅とか

典子 うまいこと言うわねえ

晴枝 あらやだ

典子と晴枝笑う、添乗員の表情は硬い

添乗員 私もよく状況が理解できていないので、本社に確認をとってみます

典子 そうして

晴枝 お願い

福嶋則夫、ベンチ後方から入ってくる

典子、カウンターを振り向きながら

典子 で、なんて言ったの？

添乗員 はい？

晴枝 ☆飛行機のこと

添乗員 ああ…

典子 チャーター便じゃないんじゃないって言ったんでしょ？

晴枝 言ったんでしょ？
添乗員 はい…

則夫、雪子の隣に座りながら

則夫 ☆何？

雪子 え？

則夫 あれ

雪子 ああ…

則夫 もめてんの？

雪子 かなあ？

則夫 わかんないの？

雪子 うん、なんだかわかんない

則夫 見てなかったの

雪子 え？

則夫 っつか、聞いてなかったの？

雪子 うん

則夫 ゆきちゃん、そういうところあるよな

雪子 うん

則夫、雪子に預けていたシルクロードの楽器らしきものを受け取る

添乗員、詰め寄る感じの典子と晴枝を制しながら

添乗員 とにかく、本社に確認をとってみますので…

言いながら去る

典子 おかしいのよ

晴枝 おかしいわよね

言いながら、一列目に座る
安藤則浩、一列目に中腰で近づき

則浩 なにか、トラブルですか？

典子 トラブル：っていいいますか：

晴枝 お気づきになりませんでした？

則浩 なんだろ？

典子 さっきの飛行機

則浩 飛行機？

晴枝 乗ってたでしょ、お客さん

則浩 はい

典子 チャーター便じゃなかったでしょ

則浩 ああ

晴枝 ね

則浩 はい

典子 ☆☆それ、言ってやったのよ、おかしいじゃないかって

則浩 ほう

晴枝 おかしいでしょ？

則浩 え？

典子 おかしいわよねえ？

則浩 ……で、なんと？

晴枝 何が？

則浩 添乗員さん

典子 航空会社に聞いてみるって

則浩 聞いてましたよね、今

晴枝 聞いたわよ

則浩 で…なんと？

典子 添乗員さん？

則浩 いや、航空会社、そのの

晴枝 わかんないのよ

則浩 はい？
典子 わかんないのよ、中国語

典子と晴枝同時に笑う
則浩、相槌打ちながら席に戻る

則夫 ☆☆チャーターだったんだ？

雪子 そうみたい

則夫 でも、この人数でチャーター機だとセスナみたいのになっちゃわない？
雪子 だね

則夫 書いてあったっけ？

雪子 あったよ

則夫 見せて

雪子 えー、トランクのほう

則夫 ああ、じゃあとで

雪子 うん

恵子 ありますよ

則夫 え

恵子 どうぞ

旅行パンフレットを差し出す

則夫 ありがとうございます

雪子 すいません

恵子 (右手で返礼)

則夫と雪子、パンフレットをめくる

パンフ見せて

則浩 (前の二人を指さす)

則浩 ああ…どんなだったっけ？

言いながら、前の二人を気にする

則夫 あ、これだね

雪子

則夫 うん…でも、この写真だとセスナよりは大きいね

雪子

則浩 プライベートジェットってところですね

則夫・雪子 あ

則浩 あ、ごめん…なさい

則夫 いえ、ありがとうございます(返す)

則浩 いやいや、でもこの写真は違うよね

雪子 違いますよね

恵子 まあ、こういうツアーでは…

則夫 よくあるんですか？

則浩 よくはないけど…

雪子 なくはないみたいだね

則夫 ああ

少しの間の後、4人同時に吹き出す

添乗員戻ってくる、近づきながら典子と晴枝に話しかけようとするが、やめて直立し一回深呼吸

添乗員 HERプレミアムツアーにご参加の皆さん、お休みのところ申し訳ございません

面々、それぞれ添乗員の方をみる

添乗員 先ほどの飛行機なんですけど…トルファンからここ、西安までの飛行機

面々、それぞれに話に興味を示す

添乗員

お手持ちのパンフレットで「チャーター便で行く！」となっている部分と日程表で今日の行程に（空路・チャーター）となっている部分なんです、（恵子「これ」と差し上げる）あ、ありがとうございます。それです。安藤様、ありがとうございます。その部分なんです、チャーター機という意味ではなく、空路をチャーターしたと、☆そういう意味ということ、☆そういう意味ということ、☆

典子

☆なにそれ

晴枝

☆おいおい…

則夫

★なんて言った？ね、なんて言ったの？

雪子

★はっはっは

則浩

…聞きましょう、ここは聞いてみましょう

恵子

面々、とりあえず聞くつもりになる

添乗員

どうぞ

あ、ありがとうございます。ええと…つまり、本来はトルファンに停まる航路ではないのだけど、ウルムチから飛び立って、一度トルファンの空軍基地の滑走路をお借りして（再度ざわつき始めるがやめない）皆さんをお乗せして、ここ西安まで来たと…

典子

★詐欺じゃない

晴枝

そうよ

添乗員

いえ、ですから…

則夫

ちよっとちよっと、やめましょう

典子

（則夫に）あなただって自分の席に座ってる人いて困ってたじゃない

則夫

まあ、こういうツアーでは、ああいうことって

雪子

あるの？

恵子

ないでしょ

晴枝

ほらみなさい！

則浩

おちつきましょう

川内幸次、突然立ち上がる

川内

便所

川内、退場

則浩 まあ、ここはいったん落ち着きましょう。ね。添乗員さん、続けてください。
添乗員 あ、ありがとうございます。えっと…以上です。

添乗員、少し迷うが傳田の隣に座る

恵子 ところで、張さん来てませんか

添乗員 あ、はい、こちらが早く到着しているのでも、もう時間ですよ。

則浩 まだ大丈夫ですよ

添乗員 あ、はい、多分

典子・晴枝、退場

添乗員 出来るだけお早めに

間

雪子 大変、です

添乗員 すいません、いろいろ

則夫 飛行機の立ち乗りなんて初めての経験でしたけど
則浩 こっちの人は慣れてんのかね？

恵子 ね
則夫 当たり前顔してました

雪子 そこ私の席ですって言ったら、ごめんごめんみたいな感じでどいてくれたし
則夫 来てみないとわからないことってあるよね、いろいろ

雪子 犬いたし

則夫 弁当食べてたし

雪子 弁当っていうの
則夫 え、ランチ的な

川内、席に戻ってくる、深刻な表情で座る

則浩 福嶋さん、どちら？

則夫 あ、群馬です。

恵子 あら

則浩 僕らも群馬

雪子 へえ

則夫 そうなんですか

恵子 群馬どちら？

則夫 沼田です。安藤さんはどちらですか？

則浩 私ら東武線の、篠塚って駅の近くです。

添乗員、何か言いたげに入ろうとするが、雪子が瞬間早く

雪子 私、野州山辺なんです。実家。

恵子 あら、足利？

則夫 いえ、太田で

則浩 あ、じゃあ隣町だ

雪子 ですね

則夫 隣町なの？

雪子 邑楽…ですよ？

恵子 そうなの

則浩 職場は太田なんですけどね

則夫 自動車関係ですか？

則浩 あ、いや、家電。工業デザインを、ね。

則浩、名刺を出して則夫と雪子に渡す

則夫は受け取り方がうまく、雪子は慣れていない
則夫も名刺を出して則浩に渡す

則夫　こんな旅先ですいません

則浩　なんか持つてきちゃうよね、名刺：あら、則夫さんか：

則夫　☆則浩さん：同じ字で、あ、社長さんなんですか？

則浩　いや、ほら、連結子会社だから、デザイン部門だけ独立採算で

則夫　いやいや：あ、使ってますよ、洗濯機、洗剤要らないやつ

則浩　ありがとうございます。でもあれ、不評なんだよね

則夫　え、どうしてですか？便利だと思いますけど、エコだし

則浩　いや、洗剤メーカーとかね

則夫　あ、なる　☆☆

雪子　☆すいません、私名刺持っていないくて

恵子　ううん、私も。男の人ってどうしてかしらね

雪子　ずっと邑楽なんですか？

恵子　いえいえ、東京長かったのよ。でも、彼の部門が太田の工場に移ったから

雪子　そうなんだ：☆☆私、学生時代からToshibaシリーズ愛用してました！

則夫　あ、俺も！黒い冷蔵庫！

則浩　ホント？あれ、私のデザイン

則夫　わお

雪子　みんなあれでしたよ。

添乗員　私もあれでした。

則夫　ほら！

雪子　すごおい！

典子と晴枝、青い顔で戻ってくる

晴枝　添乗員さん、ガイドさんまだ？

添乗員 あ、はい、まだいらしてませんね
典子 急いでほしいわ…

葵海、香奈、千洋、上手より入場

香奈 ○ドラマ主演とかやってるのに、今更デビューって言わなくない？

千洋 ○ま、一応アイドルの事務所だしさ

葵海 ○グループ名くらいつけてあげたらいいじゃん

香奈 ないよねー

千洋 そうかなあ

香奈 ヒロシ&キーボーみたいじゃん

葵海 なにそれー？

香奈 三年目の浮気

葵海 知らない、知ってる？

千洋 ……

葵海 ほら、チーも知らない

香奈 カラオケデュエットの定番

千洋 香奈の得意分野か

葵海 マジ、それは尊敬するけどさー

香奈 なに？

葵海 生産性ないじゃん

千洋 ☆あー

香奈 ☆生産性って、

葵海 経済学

千洋 経済学？

葵海 神の見えざる手

千洋 アダム・スミスだ

葵海 アウトプットテーゼ

香奈 クソー、咲記がいれば

千洋 なに？

香奈 仲間がいるって、
葵海 ナカーマいなくらい
香奈 (波田陽区風に) 残念っ！

三人、笑う

則夫 あれ、君たち…

雪子 ☆なに？

香奈 ☆はい？

千洋 ☆☆あ、日本の方、ですか

葵海 ☆☆なんですか？

則夫 あ、やっぱり、

三人 ……

則夫 莫高窟で会ったよね？敦煌の

香奈 え、あ、ああ

雪子 知ってる人？

則夫 いや、知らないんだけど、ほら、莫高窟で一緒だった人

雪子 え？

則夫 ほら、ゆきちゃんが俺に言った、

雪子 ああ、うちのグループに紛れてた

千洋 あ、いや、それは

葵海 ★人聞き悪いなあ

雪子 よく覚えてたね

則夫 うん、なんとなく、

千洋 紛れてたわけじゃないんです

則夫 ん、そうなの？

千洋 はい、あ、いえ、はい

則夫 うん

香奈 この子、美大生で

葵海 そう、留学してるんです

則夫 うん、え？

千洋 あ、えっと

添乗員 わたしが、

雪子 え？

添乗員 あ、わたしが、許可、しました

恵子 え、そうなの？

添乗員 あ、はい

千洋 すいません

葵海 謝んなくていいんじゃない、ね

香奈 うん、まあ

添乗員 あ、ツアーの皆さんには、ちゃんと説明しなかったの

雪子 え、なんです？

添乗員 あ、はい、わかってはいたんですけど、学生さんだと、わかったの

則夫 え、よくわかんない

雪子 なんか、暗黙の了解的な？

則浩 わかった

則夫 お、なんです？

則浩 いや、添乗員さんが、説明してくれますよ

添乗員 あ、

則浩 ね

添乗員 はい、えっと、つまり、45窟とか57窟みたいに今回特別に公開してた窟は、一般の入場者の方は入れないんですよ。だから、学生さんはこうい

うツアーについて入ってくるのはよくある事なんです。

恵子 ああ、それで美大生、

則夫 あ、つまり君たちは、仏教美術を専攻しているんだ

雪子 勉強したかったわけかあ

香奈 あ、はい、あ、でも、わたしとこの子（葵海を指す）は違うんですけど

雪子 え？

葵海 この子（千洋を指す）が美大生で、こちらは高校の同級生で

則夫 ん？え、ってことは・・・え？

香奈 彼女がどんな勉強してるか見にきたんです

千洋 …です…

則夫 ん、じゃあ、添乗員さんが良かれと思ってしたことは、

典子 いいじゃないの

則夫 え？

典子 細かいことはいいわよ、若い人の経験になるんだから

則夫 あ、ま、そうですね。

添乗員 ありがとうございます。

恵子 ありがとうございます？

千洋 え？

雪子 美大

千洋 あ…上野の…

恵子 あら、美校？

則浩 お

雪子 ☆☆美校って？

則夫 東京藝術大学美術学部

恵子 ☆☆後輩ね

則浩 そうだね

千洋 そうなんですか

則浩 うん

恵子 あ、じゃあ、平山先生の？

千洋 ☆☆☆あ、はい、学長に憧れてっつのは、あります、ね

恵子 あ、やっぱり！

則浩 いや、僕もね、教わったんですよ、学生時代

千洋 そうなんですか！

則浩 僕はデザインに興味あったんだけど、シルクロードの意匠とか面白くてね

千洋 わかります！

葵海 ☆☆☆平山先生って？

香奈 わかんない

則夫 平山郁夫じゃないかな？

葵海 誰です、それ？
晴枝 画家よ、有名な
香奈 へえー

葵海 話、盛り上がってんじゃん

典子 そんなことより、ガイドさん、まだかしら

添乗員 あ、そう、です、ね、時間・

香奈 ★うちらも時間じゃん？

千洋 あ、そうだね、行かなくちゃ

葵海 やべっ、急がないとバス乗れないじゃん

千洋 ☆あ、じゃ

則夫 ★お

添乗員 ★あ、はい

香奈 ☆葵海さん、日本語は正しくお使いなさい

葵海 はーい、やばいやばい

香奈 ●つか、滝沢翼とかいそうだよ、普通に

葵海 ●教育実習でサッカー教えてそう

千洋 ●そうかなあ

三人、下手に退場、入れ替わりに張さん、入場

張さん みなさん、おまたせしました

晴枝 よかった…

典子 行きましたよ、ね、行きましたよ

添乗員 みなさん、各自お荷物お忘れにならないように

張さん あ、まって、まってください

川内・典子・晴枝・則夫が特に急ぐ感じだったが、とりあえず荷物を手に持ったまま停まる

張さん バスとめるばしよが、じゅんばんこなので、とめられたら、うんてんしゅよびにきます、それまで、まってください

則夫
ありやまあ…

川内・典子・晴枝、へたり込む

川内
：チャンコロオ…
やめましょう、それは

川内、則浩の顔を見てから視線を逸らす
張さんは変わらず笑っている

添乗員
時間かかりそうですか？

張さん
いいえ、そんなにかからないですよ、5ふんか10ぷん。ああ、みなさん、おかえりなさい。せいいきはいかがでしたか？敦煌、ウルムチ、トルフ
アン…

恵子
素敵でした

張さん
すてき、すばらしいですね。ちゅうごくけんこく55しゅうねん。ちゅうにちこつこうせいじょうか30しゅうねんきねんじぎょうで、ふだんがいこくじんにはこうかいしていないところ、みなさんにみてきていただきました。かんどうですね。きようは、みなさん、ちゅうごくさいごのよるなので、せいあんでいちばんゆうめいなぎょうざのおみせにおつれます。せいあんでいちばん、だから、せかいでいちばんのおみせです。

恵子
わあ、本場の餃子で冷たいビール…

添乗員
あ、こっちの餃子は焼かないですよ
え、そうなの？

則夫
水餃子とか蒸餃子ですよ。それが余ったら翌日焼いて食べるってことらしいです。

恵子
張さん、餃子、焼かないの？

張さん
やきません。むしぎょうざ、こうきゅうてんです。デンチイもあります。

則夫
おおっ

雪子
なに？

則夫
デンチイ、田蛙。うまいらしいよ

張さん
よつぼしのれすとらんです

雪子
蛙なの？

恵子
おいしいのかしら？

則夫
美味い

恵子 あら、いつ？

則浩 こないだ、本多のアレのとき

恵子 ああ、え？あたしも食べた？

則浩 食べた

恵子 覚えてないな

則浩 食べばわかるよ

川内、立ち上がる

川内 便所に行きたいんだ

添乗員 あ、どうぞ

張さん トイレ？あつちです、あつち

川内 さっき行った、知ってる

張さん あ…

添乗員 何か、ありましたか？

川内 …

則夫 いや…多分、僕も同じで…

添乗員 え？

川内 あんなどころで出来るか！

張さん ああ

添乗員 え？なんです？

典子 汚いのよ。

添乗員 あ…

晴枝 そこらじゆうにね、してあるの。流してないし…

則夫 あれは、ちよっと、さすがの僕も…

雪子 砂漠のトイレはいつてたじゃない？

則夫 見えるのとかは…文化だから仕方ないけど…

恵子 そんなに？

則夫 便器の中がいつぱいで…だからなのか、その外側にも、こう…

雪子 え、

則夫 山積み、っていうか、こう、空いたスペース見つかるみたいにしてあって、
恵子 いやあ…

則夫 赤とか緑とかのも、あったり、
雪子 無理い…

添乗員 張さん、国際線のトイレ借りられませんかね？

張さん あ、だいじょうぶ、ごあんないしますか？

晴枝 綺麗なの？

張さん こくさいせんのとこれ、いりぐちにかんしますから

則夫 監視員

張さん かんしいん、それです

添乗員 お願いします

張さん はい、わかりました。とこれのひと、どうぞ

典子・晴枝、続いて則夫、少しおいてから川内が張さんに続いて退場

則浩 ま、こういうのも文化の違い、ですよね。

雪子 ですね

添乗員 すいません、気が付かなくて

則浩 いやいや

雪子 添乗員さんのせいじゃないですよ

添乗員 わたし、普段ハワイとかの添乗やっていて…こっちは初めてなんです。あ、中国はあるんですよ。北京とか。

雪子 シルクロードは初？

添乗員 ええ、で、今回特別企画だつてこともあって…バタバタしちゃってすいません

則浩 いや、面白いから気にしないで

添乗員 すいません…あの、私…

恵子 何？

添乗員 邑楽町なんです。出身。篠塚です。

恵子 あら

則浩 新喜劇みたい

間

雪子 わたし、結婚前、ひとりでカンボジア行って

添乗員 え、はい

雪子 最少催行人数？あれが一人になってただけど、まさか本当に一人だとは思わないでしょ？

添乗員 ああ、はい

雪子 そしたら、現地のガイドさんが若い男性でね。バイクで来たの。原付みたいな。

則浩 そりゃ原付でしょ。カブ？

雪子 そういふ感じでした。その後ろに乗せられて、一日、アンコールワット。そしたら、彼、ナンパしてくるの。今夜うちに帰れないから部屋に泊め

てくれ、行ってもいいかとか。

添乗員 ええっ？

雪子 断ったけどね。旅行会社に訴えるぞって言って。

則浩 やるねえ

雪子 そしたら、お詫びにごちそうするとかいって、スイーツ食べに行こうって

添乗員 ナンパです

恵子 ナンパね

雪子 それは、付き合ってたの。そしたらカキ氷のお店で

則浩 東南アジアでカキ氷…

雪子 それだけで、結構リスクじゃないですか？寄生虫とか

添乗員 あ、やっぱりそういうところが気になるんですね

雪子 まあそうなんだけど…で、カキ氷に乗ってきたの

則浩 なんだろう？

雪子 何だと思えます？

添乗員 サソリとか…虫系？

雪子 生卵

則浩 お…

添乗員 …うわあ…じわじわ来る

雪子 怖いでしょ。だから、大丈夫。海外旅行でこのくらいのバタバタ慣れてるから。

添乗員 え、あ、ありがとうございます…で、食べたんですか？

雪子 え？

則浩 カキ氷

雪子 あ：食べました。

添乗員 うわあ

雪子 大丈夫だったよ

川内、張さん帰ってくる、すぐ後ろに典子と晴枝

川内 だからなあ、日本人は危機を感じたんだ

張さん はい、きき、こわいです

典子 他人事じゃないのよ

張さん はい、ひとごと？ごめんさい、それわからないです

晴枝 自分のことのようにってこと

張さん はい、あなたもこわいかったですね

晴枝 そうよ、日本人はみんな怖かったのよ

川内 あんな、毒を食い物に仕込んでなあ、日本人を殺そうというのか

添乗員 どうされました？

典子 川内さんが大損させられたって

添乗員 はい？

晴枝 ほら、天候不順だったでしょ、だから不作分を冷凍で輸入したんですって

則浩 ああ、農薬…

川内 日本の農家はなあ、基準守って、作物つくってんだ、殺虫剤だぞクロ…クロル…

雪子 クロルピリホス

川内 そうだ！クロルピリホス…ん？

雪子 有機リン系化合物です。経口投与の半数致死量は82mg/kg。体重60キロの方なら5グラム摂取すると半数の方が亡くなります。

間

雪子 あ、私、医者なので

則浩 ああ

川内 …そ、そうだ、だから日本人を殺そうとしてだなあ…

雪子 死にませんよ

川内 あ？

雪子 死にません。普通に食べたくらいじゃ。

川内 だ、だって、基準値は…

雪子 一袋全部食べても、1グラムも入っていません。体調は悪くなるかもしれませんが、死にません。

典子 体調は崩すのね。

雪子 はい、気持ち悪くなって吐いちゃったり、激しい頭痛を起こすこともあります。

川内 大丈夫じゃないじゃないか！？

雪子 大丈夫ではないです。でも、死にません。

川内 だが、こいつらはそれを日本人に食わせようとして…

典子 やめた方がいいですよ

晴枝 指さしちゃダメ、ね

雪子 日本では普通に建築資材で使われています

張さん以外 え？

雪子 シロアリ対策として木材に染み込ませて使っています。揮発するので住んでいる人に影響が出るようです。

恵子 あ、シックハウスの症候群…

雪子 そうです。食べ物は代謝されるけど、家は住み続けなくちゃならない。そんな建材で建てられた家に住んで苦しんでいる人がたくさんいます。

晴枝 こわいね…

雪子 あ、でも7月に建築基準法が改正されたので、来年からは使用が禁止されます。

典子 そうなのね…

晴枝 なら安心…ね

則浩 それに張さんが毒入れたわけじゃないんだし

張さん どくこわいです、ちゅうこくじんも、おなじ、いやです

恵子 ほら

面々、なんとなく笑う

則夫、運転手とじゃれながら入場

則夫 張さん、お迎え来たよ

張さん あ、ありがとうございます

添乗員 それではみなさん、各自お荷物お忘れもの無いように移動します。

張さん残り、面々、添乗員先頭に退場しながら

張さん きょうも、兵馬備みたい、げんきね

則夫 鍛えてるからね

典子 素敵な奥様で

則夫 え、あ、ありがとうございます

晴枝 惚れちゃったわ

則夫 ☆そうですか？

恵子 かつこよかったの

則夫 かわいいじゃなくて？

則浩 (則夫の肩をポンとたたく)

典子 ☆知ってたの？

添乗員 え？

晴枝 お医者さんだって

添乗員 あ、まあ

典子 言ってよお

添乗員 すいません、

恵子 ●守秘義務もあるのよね

添乗員 ●そんな大げさなものじゃないんですけど

則夫、雪子から楽器を受け取りながら

則夫 何？

雪子 え？

則夫 今の

雪子 ああ…

則夫　なんかあったの？

雪子　かなあ？

則夫　わかんないの？

雪子　うん、なんだかわかんない

則夫　見てなかったの

雪子　え？

則夫　っつか、聞いてなかったの？

雪子　うん

則夫　●ゆきちちゃん、そういうところあるよな

雪子　●うん

則夫・雪子、運転手と一緒に退場（則夫は運転手の横を通るときにハイタッチ）

傳田、ゆっくり立ち上がるがみんなが先に行ってしまう

張さんだけが傳田を待っている

張さん　あ、だんなさん、いそがなくてだいじょぶですよ、まっていますから

傳田　你忍受好了（よく我慢したな）

張さん　你会说中文吗？（中国語が話せるのですか？）

傳田　曾經一段时间，我住在满洲。（昔、満州に住んでいたことがある）

張さん、傳田老人をじっと見つめる

傳田　我们走吧（行こう）　不要错过公车（バスに乗り遅れるな）

傳田老人退場、張さん老人の背を見つめる